

令和7年度の主な事業

暮らしを支える都市づくり

- ◆阿知和地区工業団地及び関連道路の整備 (54億252万円)
工業団地の造成工事及び北・南アクセス道路の整備
- ◆スマートインターチェンジの整備(7億8,382万円)*
阿知和地区工業団地と一体的に整備するスマートインターチェンジの開通に向けた道路改良工事、跨道橋架け替え工事など ※令和6年度3月補正予算を含む
- ◆東岡崎駅周辺地区の整備 (17億47万円)
2030年のリニューアル完了に向けた旧岡ビルの解体と新たな自由通路及び駅舎の整備に着手
- ◆本宿駅周辺地域の整備 (6億1,020万円)
道路整備工事、交通広場の実施設計、土地区画整理組合への補助など
- ◆南公園の再整備 (22億2,462万円)
- ◆岡崎中央総合公園の整備 (29億1,182万円)
アジア・アジアパラ競技大会に向けた野球場、総合体育館及び多目的広場の改修
- ◆さくらの名所づくりの推進 (2,028万円)
桜花咲プロジェクトの推進。岡崎城公園、乙川及び伊賀川周辺の桜の更新及び保全
- ◆市営住宅大樹寺荘の建て替え (8億7,550万円)
令和7年7月に1号棟が完成予定

持続可能な循環型の都市づくり

- ◆脱炭素化の推進 (6億8,800万円)
太陽光発電・蓄電池の導入や、事業所における高効率空調などの省エネ設備設置に対する補助など

誰もが学び活躍できる社会づくり

- ◆シビックセンターの改修 (13億8,204万円)
- ◆美術博物館の改修 (15億4,648万円)
- ◆地域文化広場の整備 (3億1,992万円)
ふれあい広場に大屋根を設置。令和7年10月完成予定
- ◆小学校電子黒板の整備 (4,387万円) 拡充
全市立小学校1年生の普通教室に電子黒板を整備
- ◆中学校屋内運動場への空調設備の整備 (9億6,676万円)*
全市立中学校の体育館及び柔剣道場に空調設備を整備 ※令和6年度3月補正予算を含む
- ◆中学校部活動指導員の増員 (3,518万円) 拡充
市立中学校の部活動指導員を156人から246人に増員(+90人)
- ◆小学校校内フリースクールの増設 (497万円) 拡充
市立小学校のフリースクールを3校から5校に増設
- ◆中学校夜間学級の増設 (59万円) 拡充
市立中学校の夜間学級を5校から10校に増設

多様な主体が協働・活躍できる社会づくり

- ◆岩津地域活動拠点施設の整備 (550万円) 新規
複合型地域活動拠点施設 (仮称)岩津センターの整備に向けた施設機能の検討
- ◆防犯灯電料の補助 (149万円) 新規
商店街などが保有する街路灯の電料の一部に対して補助を行い、防犯灯として活用

健康で生きがいをもって活躍できる社会づくり

- ◆高齢者を対象とした服薬指導の実施 (7万円) 拡充
高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的実施における新たなハイリスケアプローチとして、薬剤適正化に向けた服薬指導を実施
- ◆带状疱疹ワクチンの定期接種 (1億7,965万円) 新規
令和7年度は、年度内に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上となるかたなどを対象に定期接種を実施
- ◆子宮頸がん予防接種期間の延長 (8,511万円) 拡充
平成9年4月2日から平成21年4月1日生まれ的女性で、令和4年4月から令和7年3月までに、1回でもHPVワクチンを接種したかたを対象に、2回目以降の接種期間を延長

女性や子どもがいきいきと輝ける社会づくり

- ◆(仮称)大樹寺住宅放課後児童クラブの整備(1,218万円)
令和8年4月開所予定
- ◆たつみ幼稚園整備事業費の補助 (1億6,980万円) 新規
遊戯棟の改修。令和8年4月供用開始予定。認定こども園とすることで保育卒を確保
- ◆トワイライトステイ(夜間養護など)の実施(21万円) 新規
保護者が夜間就労などにより、児童の養育が一時的に困難となった場合に、児童福祉施設において夜間(宿泊可能)及び休日の預かり支援を実施
- ◆産前産後ホームヘルプサービスの利用期間の拡大 (498万円) 拡充
利用期間を妊娠中から産後1年まで(多胎は産後3年まで)に延長し、新たに第2子以降は妊娠中から産後3年まで利用を可能とする
- ◆福岡南保育園の園舎整備 (6億5,933万円)
保育棟の建て替え。令和8年3月供用開始予定

スマートでスリムな行政運営の確立

- ◆行政ヘルプポータルへの導入 (1億1,682万円) 拡充
行政サービスに関する疑問を24時間365日解決できるよう、市公式ホームページと連携した行政ヘルプポータルを導入
- ◆汎用予約サービスの導入 (218万円) 新規
行政サービスの利用に関する予約を、市のLINE公式アカウントを活用して、スマートフォンから行うことができるサービスを導入

令和7年度予算

岡崎再生・「夢ある新しい岡崎」の実現へ

令和7年度は、東岡崎駅第2期整備やアウトレットを核とした本宿のまちづくり、阿知和地区工業団地や南公園の整備に加え、ゼロカーボンシティやDXの推進、本市ならではの観光資源を活用した伝統あるイベントの開催などでまちのにぎわいを目指すとともに、子育て支援・教育の充実、高齢化対策、医療のレベルアップ、交通渋滞の緩和、地産地消の農業推進、若者のキャリア支援などの施策を充実することで、このまちに生まれ育った子どもたちが、これまで以上にふるさと岡崎に大きな愛情と誇りを持てるよう岡崎再生・「夢ある新しい岡崎」の実現に向け取り組みます。

財政課 ☎23・6044 FAX65・2351

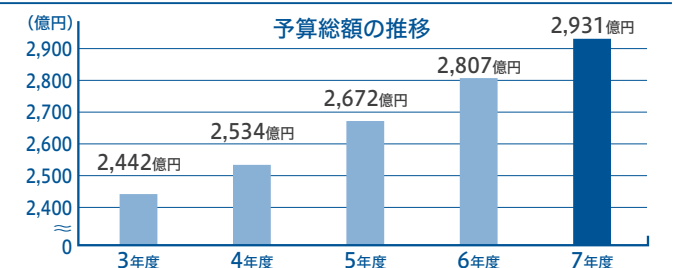
詳しくは、
市ホームページ
をご覧ください。



予算総額

会計別	予算額	前年度対比
一般会計	1,536億9,000万円	109.5%
特別会計	738億6,799万円	99.3%
企業会計	655億8,655万円	99.6%
合計	2,931億4,454万円	104.4%

(1万円未満は四捨五入)



特別会計

(※を除き1万円未満は四捨五入)

特定の収入(国民健康保険料、介護保険料など)によって特定の事業(保険事業など)を行っている会計。お金の出入りを分かりやすくするために一般会計とは区別しています。

会計名	予算額	前年度対比
阿知和地区工業団地造成事業	39億9,152万円	79.1%
国民健康保険事業	325億 436万円	96.7%
(事業勘定)		
(直営診療所勘定)	1億 131万円	98.1%
後期高齢者医療	76億6,157万円	105.2%
介護保険	276億2,239万円	105.5%
継続契約集合支払	15億6,230万円	88.4%
額田北部診療所	1億 735万円	96.4%
こども発達医療センター	2億7,714万円	102.0%
岡崎駅東土地区画整理事業清算金	※ 0.2万円	100.0%
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	3,140万円	92.7%
宮崎財産区	688万円	135.9%
形埜財産区	177万円	101.3%

企業会計

(1万円未満は四捨五入)

民間企業のように、原則としてサービスを受けたかたからの支払いで運営している会計。岡崎市では、病院・水道・下水道の3つの事業があります。

会計名	予算額	前年度対比
病院事業	320億 143万円	100.5%
水道事業	130億4,474万円	99.8%
下水道事業	205億4,037万円	98.0%

一般会計

(1万円未満は四捨五入)

福祉・教育・土木・衛生などの基本的な行政サービスを提供するための会計。市民の皆さんに納めていただく市税などを主な財源としています。

